第32回

島原市農業委員会総会議事録

平成23年1月26日

第32回 島原市農業委員会総会

1. 開会日時 平成23年1月26日(水) 16時00分
 2. 閉会日時 平成23年1月26日(水) 16時50分
 3. 開催場所 有明庁舎 3階大会議室
 4. 出席委員者の数 29名 欠席者2名
 5. 議案
 - 第1号議案 農地法第3条第1項(耕作権設定)の規定による許可について
 - 第2号議案 農地法第3条第1項(所有権移転)の規定による許可について
 - 第3号議案 農地法第3条第1項(所有権移転)の規定による県知事許可について
 - 第4号議案 農地法第5条の規定による許可申請について
 - 第5号議案 非農地証明願について
 - 第6号議案 農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画案について
 - 第7号議案 農業委員会選挙人名簿登載申請審査について
- 報告事項 合意解約、使用貸借解約通知書及び農業用施設届について

議長

只今より、第32回島原市農業委員会総会を開会します。

本日、9番委員、24番委員は病気のため、17番委員は遅れるとの連絡がっております。

出席委員は31名中29名で定足数に達しておりますので、総会は成立しております。

議事録署名委員につきましては、島原市農業委員会会議規則第15条第2項の規定により、議長が指名することになっておりますので、3番委員、4番委員を指名します。

第1号議案農地法第3条の第1項の規定による耕作権設定の1番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第1号議案農地法第3条の第1項の規定による耕作権設定による許可申請の1番について、下限面積に達しており農機具はトラクター、キャリー、田植機等の農業機械・器具を所有しております。

すべての許可要件を満たしております。

議長

ただ今の説明に関連して、現地調査の結果並びに補足説明をお願いします。

現地調査員

1番について、使用借人は20年の農作業歴があります。父母と妻の4人で農業を営んでおります。

今回の申請は農業者年金受給のため、後継者に耕作権設定するので問題ありません。

議長

1番について、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご質問等がありませんので、1番は許可することに決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、第1号議案の耕作権設定による許可についての1番は許可することに決定します。

第2号議案、農地法第3条の第1項の規定による所有権移転の1番から4番を上程します。

事務局の説明を求めます。

事務局

第2号議案 農地法第3条の第1項の規定による所有権移転の1番について、下限面積に達しており、農機具はトラクター、キャリー等の農業機械・器具を所有しております。すべての許可要件を満たしております。

2番についても下限面積に達しており、農機具はトラクター、軽トラック等の農業機械・器具を所有しております。すべての許可要件を満たしております。

3番についても下限面積に達しており、農機具は耕耘機、トラクター、管理機等の農業機械・器具を所有しております。すべての許可要件を満たしております。

尚、2番と3番の申請は農地の交換になります。

4番についても下限面積に達しており、農機具は耕耘機、トラクター、管理機等の農業機械・器具を所有し、すべての許可要件を満たしております。

議長

ただ今の説明に関連して、現地調査の結果並びに補足説明をお願いします。

現地調査員

1番について、譲受人は2年の農作業歴があり益。父と2人で農業を営んでおり、農業者年金受給のため後継者へ経営移譲するための申請ですので問題ありません。

現地調査員

2番の譲受人について、50年の農作業歴があります。通作距離も徒歩1分と問題ありません。

3番について、譲受人は40年の農作業歴があり、妻と2人で営んでおり、徒歩3分と問題ありません。

尚、2番と3番については農地を交換し合理的に利用するためのもので、問題ありません。

現地調査員

4番について、譲受人は32年の農作業歴があり、妻と2人で農業を営んでおり、通作距離も約1kmで問題ありません。

議長

1番から4番について、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご質問等がありませんので、1番から4番は許可することに決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、第2号議案の所有権移転による許可についての1番から4番は許可することに決定します。

第3号議案、農地法第3条の規定による所有権移転による許可申請の県知事進達分について上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第3号議案、農地法第3条第1項の規定による所有権移転の県知事進達分の1番、2番について、雲仙市の方が経営規模拡大のため取得したいとの申請です。すべての許可要件を満たしております。

議長

ただ今の説明に関連して、現地調査の結果並びに補足説明をお願いします。

現地調査員

1番、2番について譲り受け人は36年の農作業歴があります。通作距離は車で約15分で問題ありません。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、許可相当と認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発声)

議長

異議なしと認めます。よって、第3号議案農地法第3条第1項の規定による県知事進達分の1番、2番は許可相当と決定し県知事に意見書を送付することに決定します。

第4号議案、農地法第5条の規定による許可申請の1番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第4号議案、農地法第5条規定による1番について、賃貸人は申請地を借り受け、駐車場として利用したいということです。申請地は都市計画区域内の第3種農地になっております。被害防除計画は別途添付しておりますので、説明を省略します。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側は宅地、西側、南側は道路、東側は水路に囲まれております。雨水排水は自然流下により道路側溝へ放流となり問題ないと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、第4号議案の1番は許可相当と認めることでよろしいでしょうか。

(「異議なし」との発声)

議長

異議なしと認めます。よって、第4号議案農地法第5条の規定による1番は許可相当と認め、県知事に意見書を送付することに決定します。

2番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

2番の譲渡人は申請地を譲り受け、木造平家建住宅1棟を建築したいということです。

申請地は農業振興地域内の農用地除外になっております。被害防除計画は別途添付しておりますので、説明を省略させていただきます。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側、南側、東側は道路、西側は宅地になっております。

雨水排水は道路側溝へ放流、汚水及び生活雑排水は合併浄化槽より道路側溝へ放流となり問題ないと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、2番は許可相当と認めることでよろしいでしょうか。

(「異議なし」との発声)

議長

異議なしと認めます。よって、2番は許可相当と認め、県知事に意見書を送付することに決定します。

3番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

3番について、使用借人は申請地を借り受け、木造平家建住宅を建築したいという申請です。申請地は農業振興地域内の農用地除外申請中になっております。被害防除計画については事前に配布済みですので、説明を省略いたします。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側、東側は使用貸人の農地、西側は道路、南側は使用貸人の宅地になっております。雨水排水は自然流下により放流、汚水はくみ取り、生活雑排水は溜めます処理となり問題なしと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、3番は許可相当と認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発声)

議長

異議なしと認めます。よって、3番は許可相当と決定し、県知事に意見書を送付することに決定します。

第5号議案、非農地証明願の1番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第5号議案非農地証明願の1番について、申請人は昭和43年4月1日より隣接地と一体利用しているとのことです。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側は申請人の宅地、西側は道路、南側、東側は宅地になっており、非農地証明を交付することに問題なしと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、第5号議案の1番は非農地証明を交付してよろしいでしょうか。

(「異議なし」との発声)

議長

異議なしと認めます。よって、第5号議案1番は非農地証明書を交付することに決定します。第6号議案、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画案について上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第7号議案、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画について説明します。農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、農用地利用集積計画の承認を得ようとするものです。

耕作権の新規設定	6件	13筆	12,695㎡
耕作権の再設定	7件	12筆	10,348㎡
合計	13件	25筆	23,043㎡

次に農業経営基盤強化法による所有権移転については8ページのとおりです。

議長

ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご質問等がありませんので、農用地利用集積計画を承認することに決定します。第7号議案農業委員会選挙人名簿登載申請審査についてを上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第7号議案、農業委員会選挙人名簿登載申請審査について説明します。委員の後方の机に地区ごとに選挙人名簿を配置しておりますので、担当地区ごとに審査をお願いします。

議長

暫く休憩します。

(休憩)

議長

休憩前に引き続き会議を再開します。

皆様のご協力により、選挙人名簿の審査が無事終了しました。

農地法18条の合意解約等については9ページ、10ページのとおりですので報告します。

これで第32回島原市農業委員会総会を閉会します。